

古典編
Part1赤松林太郎徹底講座シリーズ「四期」の知っておくべきこと
～作曲家とその時代の音楽的語法～

「四期」と一言でいっても、大きな時代区分の中では、背景となる地域や年代が異なれば、作曲家の精神風土もそれぞれです。例えばバッハでもベートーヴェンでもショパンでもドビュッシーでも、楽譜で示される記号自体は同じものですが、その表現(解釈)の仕方はまるで異なります。ですから、＜知っておくべきこと＞が楽譜の外側にたくさんあるのです。今回は、2019年1月28日(月)の講座と2回にわたり、ソナチネ アルバムに収録されている曲を通して、その時代・その作曲家にあったアプローチを紹介していきます。

【演奏曲】 ～Part 1～

♪ソナチネ アルバム 第1巻より

※使用楽譜：ソナチネ アルバム 第1巻

初版および初期楽譜に基づく校訂版 [今井 顕校訂]
(全音楽譜出版社)

講師：

赤松 林太郎 先生

幼少よりピアノとヴァイオリン、チェロを始め、5歳で小曾根実氏や故・芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳で自作カデンツァによるモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクール優勝。神戸大学を卒業後、渡仏。フランス・クリダに師事し、パリ・エコール・ノルマル音楽院を審査員満場一致でディプロム取得。2000年クラ・シューマン国際ピアノコンクール第3位、Dr.ヨアヒム・カイザーより「聡明かつ才能がある」と評された。その他数々の国際コンクールに入賞。アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、ポーランド、台湾、コロンビアなどで演奏。最近では、2015年と2017年のドナウ宮殿におけるドナウ交響楽団(デアーク・アンドラーシュ指揮)との共演他、デュッセルドルフ、ミラノ、ウィーン、ブダペスト、ワルシャワにて公演。2016年よりハンガリーのダヌビア・タレンツ国際音楽コンクールの審査員長。今春はヴァーツ春の国際音楽祭、スペインのシャビエラ国際ピアノコンクールの審査員とマスタークラスの招聘教授に招かれている。これまでに、国内外の数多くのオーケストラと共演。ソロと室内楽で多くの音源(YouTube)に残している。CD『ふたりのドメニコ』『ピアノの天使』『そして鐘は鳴る』『インヴェンションへのオマージュ』をKing Internationalからリリースして各誌で高い評価を受ける。エッセイストとしても活躍して、新刊『赤松林太郎虹のように』を出版(道と書院、2016年)。「美しいキノコ」にたびたび出演・掲載されている。現在、ブダペスト国際ピアニスタークラス(ハンガリー・国立リスト音楽大学共催)教授、洗足学園音楽大学・大学院客員教授、大阪音楽大学・大学院特任教授。
<http://rintaro-akamatsu.com/>

日 時: 2018年11月 9日(金) 10:30-12:30

会 場: 内藤楽器ハーモニーBOX

受講料: ピティナ甲府支部会員: 3,000円

(税込) 会員(ピティナ、FC、PEN、jet、PSTA): 3,300円

一般: 3,500円

【主催・お申込み・お問合せ先】

ピティナ甲府支部

TEL: 055-253-4711

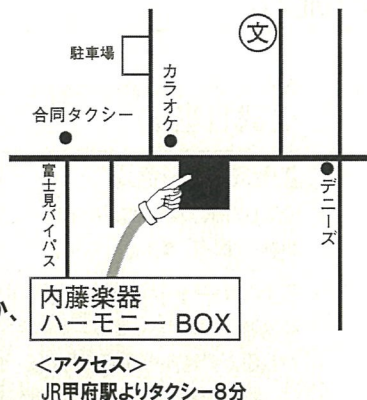
FAX: 055-252-7429

〒400-0026 山梨県甲府市塩部4-13-8

内藤楽器(株)ハーモニーBOX内 小池 一幸

申込書にご記入のうえ、上記連絡先までFAXいただくか、お電話にてお申込みください。

また、ピティナHPからのお申込みも可能です。

<http://www.piano.or.jp/seminar/list/>

<アクセス>

JR甲府駅よりタクシー8分

◆ 2018年11月9日(金) 赤松林太郎先生 講座申込書 ◆

氏 名	ふりがな	種 別	☐ ピティナ甲府支部会員 ☐ 会員(ピティナ、FC、PEN、jet、PSTA) ☐ 一般
		e-mail	
住 所	〒	TEL	()
		FAX	()

ピティナ・ピアノセミナー概要

本チラシのセミナーは、「ピティナ・ピアノセミナー」のシリーズに該当しております。「ピティナ・ピアノセミナー」とは、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)の支部・連絡所・ステーション・団体会員が主催／共催している講座で、全国のピアノ指導者を対象に、継続的な指導力研鑽を支援しています。2007年度より、希望者には、「セミナーレポート」提出に伴う指導者ポイント付与、「受講証書」および「指導者パスポート」の発行をしております。

1 ピティナ・ピアノセミナーの特徴

①指導者パスポート

- ・受講者には、当日会場にて「受講シール」が配布されます。
- ・「受講シール」を「指導者パスポート」に貼付することで、セミナー受講記録として活用できます。
- ・「指導者パスポート」は、ピティナ会員で初受講の方に、無料にて配布します。

②セミナーレポート

- ・セミナーの時間内で「セミナーレポート」を執筆する時間(10分程度)を設けています。
- ・「セミナーレポート」には、①セミナーの概要②受講の感想・意見、をご記入いただきます。
- ・「セミナーレポート」は、希望者には、講師にサインをしていただいた後、返却されますので、貴重な研修資料として保管できます。
- ・「セミナーレポート」の提出者には、指導者ポイントが1ポイントが付与されます。

③受講証書

- ・「セミナーレポート」を合計10回・25回・50回提出いただいた方には、「ピティナ・ピアノセミナー受講証書」が発行されます。

④指導者賞

- ・「セミナーレポート提出」による指導者ポイントは、ピティナ指導者賞のポイント対象となります。詳しい授与規定についてはピティナ・ウェブサイトでご確認下さい。(2012年度現在)

⑤指導者検定

- ・「セミナーレポート」は、「ピティナ・ピアノ指導者検定」のレポート課題の審査資料になります。詳しくはピティナ・ウェブサイトをご覧ください。

⑥ingプログラム

- ・「セミナーレポート」の提出者には、1ingポイントが付与されます。また、「セミナーレポート」返却時にReportシールをお送りいたします。



指導者パスポート



セミナーレポート



受講証書



ingプログラム
Reportシール

2 申込から受講後の流れ

受講日前日まで

1. 受講申込み

チラシ掲載の受講申込書にてお申込ください。ピティナ・ウェブサイト(www.piano.or.jp)からも受講申込が可能です。

受講日当日

2. セミナー受講

受講日当日、会場にて、「受講シール」「セミナーレポート用紙」を配布します。

3. レポート提出

受講後、受付にてセミナーレポートを提出ください。やむをえず講座終了後に提出ができなかった場合は、講座当日中でししたらFAX(03-3944-8838)にて本部でレポートをお受付することも可能です。(尚この場合はレポートの返送はございません)

受講後1ヶ月以内

4. レポート返却

返却希望者には、提出されたレポートは、講師にサインをしていただいた後、提出者にピティナ本部より郵送にて返却します。ピティナ会員の方にのみ、初回提出レポート返送時に、指導者パスポートを同封いたします。

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(略称ピティナ)

〒170-8458 東京都豊島区巣鴨1-15-1

TEL: 03-3944-1583 FAX: 03-3944-8838 E-mail: seminar@piano.or.jp

www.piano.or.jp/seminar

※「ピティナ・ピアノセミナー」に関する詳細は、ピティナ・ウェブサイトをご覧ください。
ご不明な点等は、本部事務局まで直接お問い合わせ下さい。